

Mizuho Daily Market Report

2025/12/23

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.49	157.05	▲0.70	+1.82
EUR	1.1730	1.1762	+0.0052	+0.0009
AUD	0.6640	0.6657	+0.0045	+0.0016
SGD	1.2912	1.2888	▲0.0042	▲0.0007
CNY	7.0381	7.0370	▲0.0040	▲0.0110
MYR	4.0785	4.0782	+0.0022	▲0.0143
THB	31.17	31.18	▲0.28	▲0.25
IDR	16775	16776	+31	+108
PHP	58.71	58.72	▲0.02	▲0.36
INR	89.56	89.65	+0.00	▲1.08
VND	26329	26334	+0	+18

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.163%	+1.6 bp	▲1.0 bp
日本(10年)	2.085%	+6.1 bp	+12.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.897%	+0.2 bp	+4.4 bp
オーストラリア(5年)	4.333%	+5.0 bp	+7.9 bp
シンガポール(5年)	1.899%	+1.0 bp	+2.9 bp
中国(5年)	1.598%	+0.4 bp	▲3.0 bp
マレーシア(5年)	3.269%	▲0.3 bp	▲2.2 bp
タイ(5年)	1.274%	▲0.3 bp	▲3.7 bp
インドネシア(5年)	5.650%	+1.8 bp	+2.8 bp
フィリピン(5年)	5.737%	+2.8 bp	+1.8 bp
インド(5年)	6.437%	+8.4 bp	+11.6 bp
ベトナム(5年)	3.228%	+0.0 bp	+1.4 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	48,362.68	+0.5%	▲0.1%
N225(日本)	50,402.39	+1.8%	+0.5%
STOXX50(ユーロ圏)	5,743.69	▲0.3%	▲0.2%
ASX(オーストラリア)	5,315.58	▲0.3%	+1.2%
FTSE(シンガポール)	4,610.29	+0.9%	+0.5%
SSEC(中国)	3,917.36	+0.7%	+1.3%
SENSEX(インド)	85,567.48	+0.8%	+0.4%
JKSE(インドネシア)	8,645.84	+0.4%	▲0.0%
KLSE(マレーシア)	1,671.29	+0.3%	+1.7%
PSE(フィリピン)	6,041.26	+2.0%	▲0.3%
SETI(タイ)	1,269.68	+1.4%	▲0.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,751.03	+2.7%	+6.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	298.69	+1.2%	+1.1%
金	4,443.60	+2.4%	+3.2%
原油(WTI)	58.01	+2.4%	+1.1%
銅	11,931.58	+0.4%	+2.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	158.30
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0260	—	7.1440
USD/MYR	4.0650	—	4.1180
USD/THB	30.80	—	32.10
USD/IDR	16400	—	16850
USD/PHP	56.10	—	59.60
USD/INR	89.10	—	91.40
USD/VND	26,100	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は157円後半でオープン。先週末の急速な円安進行を受け、三村財務官より「行き過ぎた動きには適切に対応取る」との牽制発言が下押し圧力となってか157円台前半まで小幅に下落。もっとも、円の買戻し材料にも乏しくその後も横ばいの推移。結局157円台前半で海外時間へ渡った。アジア通貨はタイバーツが2021年6月中旬以来の高値を付けた。

欧州時間のドル円は、全体的なドル売りの中で上値重く、小幅推移したのちに同水準でNYに渡った。ドルが売られる中で希少鉱物は上昇し、金は史上最高値となった。NY時間のドル円は朝方に片山財務相の円安牽制発言を受け、本邦政府による為替介入への警戒感が強まり、156円後半まで下落。午後には下げ渋り、157円台ちょうど付近まで戻し、同水準でクローズした。

【金利】

昨日の米10年債利回りは上昇。市場は年末を控え様子見の状態。2年債は午後には実施された入札を消化する中で下落。23日に5年債、24日に7年債の入札が予定されている。米シカゴ地区連銀の全米活動指数発表後も利回りはほぼ横ばいだった。結局米10年債利回りは前日比1.6bp高い4.163%で引けた。

【予想】

本日のドル円は上値が重い展開を予想。片山財務相は日銀金融政策決定会合後に進んだ円安について「非常に短い時間での動き。完全にファンダメンタルズではなくて投機だ」との見解を示し、為替介入は「フリーハンド」と説明した。日本当局による介入への警戒が一段と強まっている状況である。一方で海外時間には重要指標の発表も予定されており、ボラタイルな展開も否定できない。

【本日の予定】

(日本) 11月 工作機械受注(確)
(日本) 基調的なインフレ率を捕捉するための指標
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 11月 シンガポール CPI
(アジア) 11月 フィリピン 財政収支
(アジア) 豪 RBA議事要旨
(欧州) 11月 ユーロ圏 EU27か国新車登録台数
(欧州) 11月 独 輸入物価指数
(欧州) 11月 西 PPI
(欧州) 12月 愛 消費者信頼感指数
(欧州) 12月 英 ロイス 景気指数 / ロイス 独自価格予想
(欧州) 3Q 西 GDP(確)
(米国) 10月 耐久財受注(速) / 製造業受注(速)
(米国) 11月 鉱工業生産 / 製造業 / 設備稼働率
(米国) 12月 コンファレンスボード 消費者信頼感
(米国) 12月 フィラデルフィア連銀非製造業活動
(米国) 12月 リッチモンド連銀製造業指数
(米国) 3Q GDP
(米国) FRN入札(2Y)
(米国) 国債入札(5Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を書信でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。